



第39号 平成21年2月28日
作成者 池部 徹
... 幸 ...

あれは確か・・・今年の1月11日私は、くまもと心療内科の濱田先生の講演を聴いて大きな気付きました。

「“幸”の字の語源を知ってる人はいますか？」

多分“辛い→壁を突き抜けたら→幸せ”かなあ？
でも手を上げられませんでした。もしかして別の意味かも…

“幸”は  手鍵の象形文字とのこと。ある意味
束縛・犠牲等を通じて与えられる崇高なものなんだとか。
例えば、泣き叫ぶ赤ちゃんをあやしているお母さんがいる
としましょう。母となり自分の時間も激減し一命懸命生き
ている姿・・・これは幸せなんですね。わかりますか？

それから、“幸せは与えられるもの！”だから周りに幸せを
与えた人しか幸せは与えられないそうです。
恋愛関係でも、“幸せにしてもらいたい！”ではなく“相手を
幸せにしたい！”と思う方が幸せになるそうです。
なんか人生皮肉に出来てますね。(笑)

最近帰りが遅かったので、今日は与えていこう！(笑)
ということで家族にプリンを買って帰りました。

